

広報 あいづ ばんげ

No.690
2022

表紙：～大寒の日～上新田

目次 - CONTENTS -

新年のごあいさつ	2
坂下初市	3
祝 成人式	6
まちの話題	8
「ばんげ」ファミサポ会員登録中です！	9
農林水産業や観光業などを営む事業者に係る 固定資産税の課税免除制度があります	
確定申告は2月10日(休)から3月15日(※)まで	10
マイナンバーカードの申請をお手伝いします	11
マイナポイントの申込みができます	
(対象期間・ポイントが拡充されました)	
たばこを少し休んでみませんか	12
お知らせインフォメーション	13
図書室だより・町史編さん調査余話(52)	17
こどもと健康の広場	18
地域おこし協力隊 土田隊員 活躍中！ vol.2	20



新年のごあいさつ

会津坂下町長 古川 庄平

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より町政に対し深いご理解と温かいご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

旧年中は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収まらない中、医療機関や関係者皆さまのご協力により、ワクチン接種を順調に進めることができましたことを心より御礼申し上げます。また、町内でもクラスターが発生するなど、町民の皆さまに多くの不安やご不便をおかけしたと思います。そのような状況にあつても皆さまの冷静で落ち着いた対応により、混乱することなく乗り切ることができたことを、改めて感謝申し上げます。しかしながら、次々と新たな変異株が確認され、第六波に突入したとみられています。町では、関係機関と連携を密にして、町民の皆さまが安心して生活ができるよう、引き続き感染症対策を講じてまいります。

昨年6月に町長に就任させていただき、「新しいまちづくりの推進」「人づくり・少子化対策支援」「産業のさらなる振興」「健康づくり」を4つの柱として、次の世代を担う若い世代が活躍できる会津坂下町を目指して町政にあたっていました。

11月には、若宮地区にテレワークセンターを開所いたしました。コロナ禍において、緊急事態宣言下にはテレワークセンターとして、災害時には避難施設として、そして平時には、地域の皆さまに親しまれるコミュニティセンターとして活用してまいります。

また、今年予定されている只見線全線運転再開を前に、JR会津坂下駅前および立木観音の公衆トイレを改修いたしました。観光客を迎える玄関口や観光施設を整備することは、さらなる交流人口の増加、町の魅力発信に寄与するものと考えております。なお、駅前の公衆トイレは、県立坂下高等学校の「総合的な探究の時間」の授業をとおして、実際に利用することの多い高校生に話し合っていたいただき、デザインを考案していただきました。これは、若い世代が「まちづくりに取り組んだ」という大きな喜びにつながったものと思います。

さらに、坂下厚生総合病院が移転新築するという明るいニュースもあり、隣接地に複合型ショッピングセンターの開発が進むなど、これから地域や人の流れの活性化が期待されます。

我が町は、周辺自治体からは会津西部の中核としての期待が大きく、また、どの自治体とも程よい距離であることから、昔から「坂下のバカ三里」とも言われ、会津地域の要衝として発展してきました。我が町の活気と発展が、会津地域全体の活性化につながるものと考えます。

本年も、町民の皆さまとともに、次の時代を担う若い人たちが主役となり、活躍できる会津坂下町を目指して、10年後、20年後、30年後を見据えたまちづくりを推進してまいりますので、一層のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとって素晴らしい年となりますことを心からご祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。

坂下初市

市神様移御 いぎよ

初市は、前日に行われる市神様の移御からはじまります。日月神社（橋本）から、市神様の御神体を橋本の年男が背負い、役場前の社へお移しします。

この習わしは、寛永2年（1625年）に初市が始まった際、日月神社の神様を市神様とし、俵引きを奉納したことが起源とされています。



▲御神体が祀られる日月神社



▲【前日午後8時】役場前の社に移御され市神様がお祀りされました。



▲【前日午後7時30分】御神体を背負い役場前の社へ向かいます。

初市当日

大雪が心配されましたが、朝から晴れ間ものぞき、初市日よりとなりました。午前9時に役場前通りが通行止めとなり初市の準備が進みます。



▲【当日午前9時】役場前通りは、初市の準備が進みます。

大俵引き

東方紅組に軍配

今年は米の値段が上がる！



俵太鼓

▲【午後0時50分】大俵引きの開始を告げる俵太鼓の演奏が始まりました。

1月14日午後2時、四百年の伝統を誇る坂下初市奇祭大俵引きが役場前通りで執り行われました。昨年は残念ながら中止となった大俵引きですが、感染症対策を行ったうえで2年ぶりの開催となりました。俵太鼓の演奏で幕を開け、下帯姿の引き子たちが紅白（東方・西方）に分かれ、行司と太鼓の音を合図に一齐に大俵を引き合いました。2年分の想いを込めた、勇ましく迫力のある引き合いに、訪れた観衆の盛り上がりもいつにもまして最高のものとなりました。今年も新型コロナウイルス感染症の影響で異例の1本勝負となりました。勝負の結果、熱戦を制したのは東方（紅組）で「今年は米の値段が上がる」ご神託を得ました。

神事



▲【午後1時20分】神事が執り行われ、大俵のお祓いと、令和4年の五穀豊穡・商売繁盛と新型コロナウイルス感染症退散を祈願しました。



▲【午前11時】多くの方が訪れ豪華景品を当てていました。

市神様還御

かんぎょ



▲【午後8時10分】初市行事の全てが奉納されると、市神様の御神体は仲町の年男に背負われ日月神社へお還りになりました。



祝 成人式

1月9日、坂下中学校体育館において「令和2年度成人式」が行われました。本来であれば令和2年8月15日に開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため2度の延期を経て、ようやくこの日を迎えることができました。

新成人189名（出席者82名）の代表として、宇内利歩さん、二瓶茜さんが「今まで支えてくれた方々に感謝し、町で育った誇りと成人としての自覚を持って日々精進します。」と力強く誓いのことばを述べました。

旧友や恩師と久しぶりに再会し、皆さんとても嬉しそうに会話を楽しんでいました。



▲成人証書授与



▲誓いのことば





成人式を迎えて

新成人を代表して成人式実行委員の
5名の方に今後の抱負や
想いについて伺いました



長嶺 宏夢さん 古坂下

成人式を迎えることができ、とても嬉しく思います。多くの方々に支えられていることを忘れず、立派な社会人を目指します。



二瓶 茜さん 青木

2年越しの成人式を無事に迎えられることを大変嬉しく思います。今日に至るまで関わって下さった全ての方々に感謝いたします。



高瀬 雄大さん 桜木町

2年遅れの成人式ではありますが、無事に開催出来ることを嬉しく思います。人生いろいろあると思いますが、折れずに生きていきます。



磯目 菜々さん 茶屋町

成人式を無事に迎えられたこと、嬉しく思います。感謝の気持ちを忘れずに、何事にも挑戦し続けられるよう努力していきたいです。



宇内 利歩さん 青津

成人式の開催を諦めていましたが、皆さまのご協力のおかげで無事に迎えられることに感謝します。立派な成人となれるよう頑張ります。



葵高校生の皆さん、
成人式ボランティアへのご協力ありがとうございました。



式の成功のため尽力された実行委員の皆さん、
大変ありがとうございました！